

## 「ネット例会及び理事会、委員会 開催の奨め」

2740 地区 中島潤二（佐世保北）



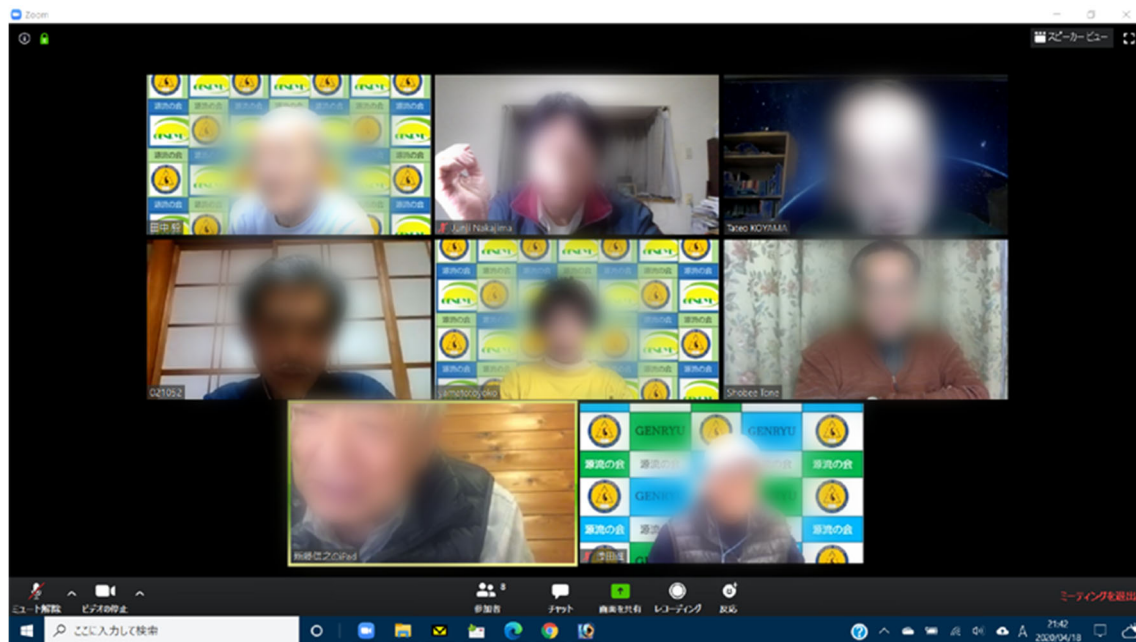
「新型コロナウイルス」の影響で皆様のクラブは、クラブ例会や理事会の休会が余儀なくされていると思います。

この感染症がいつ終息するか分からない状況の中、ロータリークラブの活動も大きく制限されています。

そこで今、話題になっているインターネットを利用したネットミーティング（会議）やネットセミナー（ウェビナー）が注目を集めています。

国際ロータリーも、今ネットミーティング（会議）やネットセミナー（ウェビナー）を利用したクラブ例会や理事会の開催

を推奨いたしています。



そして、すでに国際ロータリーや一部の地区やロータリークラブは上記システムを利用したの例会や理事会を開催いたしています。

例をあげますと北海道の 2500 地区においては、地区協議会や PETS など全てこれらのシステムを利用して行ったと聞き及んでいます。

直接対面の例会や理事会、委員会の開催が難しい中、このようなシステムツールを導入しネット例会や理事会などを行ってみられてはいかがでしょうか？

導入費用はとても安価で 2,000 円/月（グレードによって違う）程度です。地区やクラブがひとつのアカウントを取得し地区ガバナー、クラブ会長さんなり幹事さんが中心となって運用していただければ、会員の皆さんは地区行事やネット例会、理事会に無料で参加することができます。

外出自粛要請で家に引きこもりがちの今、ストレスも日増しに溜まっているのではないのでしょうか？

このような時こそ、ネットミーティング（会議）システムを利用して会員の皆さんと顔を見ながら会話をすればストレスも解消するのではないのでしょうか。

「源流の会」においても既に、これらのシステムを導入しネットミーティング（会議）やネットセミナー（ウェビナー）を開催いたしています。

最近のテレビ番組でもニュースや報道番組などは直接スタジオでの対面を避け、ネットミーティング（会議）システムなどを利用し出演者の新型コロナウイルスからの感染を防いでいる番組にしているようです。

国際ロータリーが推奨するネットミーティング（会議）システムツールはZoomというツールです。他にも多くの同じようなネットミーティング（会議）システムツールがありますので皆様のクラブに適したものを選んで活用して下さい。

中島 潤二「源流の会」技術幹事

(2020. 04. 20)